

Hawke's Bay Cup 2016 (NZL)

大会名	Hawke's Bay Cup 2016	日 付	2016/4/5
場 所	Hastings (NZL)	天 候	晴れ
試 合	第3戦	通算結果	予選リーグ：日本2勝1分

Country	RESULT				Country
日本 JAPAN	3	1Q	0	-	1
		2Q	2	-	0
		3Q	0	-	0
		4Q	1	-	0
				1	韓国 KOREA

Start	No.	Name	備考
✓	1	浅野 祥代	GK
✓	3	小野 真由美	
✓	5	柴田 あかね	
✓	6	阪口 真紀	
✓	7	中島 史恵	
✓	8	西村 綾加	
✓	10	中川 未由希	C
	6	11	野村 香奈
	13	12	浅井 悠由
✓	13	及川 栞	
✓	14	永井 友理	
✓	15	永井 葉月	
	5	16	湯田 葉月
✓	17	三橋 亜記	
		18	大家 涼子
	5	19	清水 美並
	6	20	真野 由佳梨
	5	21	河村 元美
監督		永井 祐司	
UMPIRE		TRIVIC Melissa (AUS)	

Start	No.	Name	備考
✓	1	JANG Soo Ji	GK
✓	7	PARK Seung A	
✓	8	AN Hyo Ju	
	6	11	KIM Jongeun
✓	12	KIM Da Rae	
	6	13	CHEON Eun Bi
	12	14	LEE SAEROM
	5	16	CHO Hye Jin
✓	17	KIM Ok Ju	
✓	18	KIM Bomi	C
✓	20	KIM Hyun Ji	
	5	21	HONG Yoo Jin
✓	23	LEE Young Sil	
✓	25	PARK Kiju	
✓	26	CHEON Seul Ki	
	6	27	KIM Ji Eun
		29	JUNG Heabin
✓	30	LEE Yuri	GK
監督		HAN Jin Soo	
UMPIRE		KEOGH Alison (IRL)	

Country	Min	Name	Action	Score
KOR	8	KIM Bomi	PC	0-1
JPN	24	永井 葉月	PC	1-1
JPN	25	永井 友理	FG	2-1
JPN	47	中島 史恵	FG	3-1

Country	Min	Name	Action	Score

	日本	3	PC数	1	
		10	シュート数	1	韓国

記載責任者：長谷部謙二
校閲：監督 永井 祐司

Hawke's Bay Cup 2016(NZL)

2016. 4. 5 10:00～

日本 3 $\left(\begin{array}{c} 0-1 \\ 2-0 \\ 0-0 \\ 1-0 \end{array} \right)$ 1 韓国

Hawke's Bay Cup 2016(NZL) 予選Aプール第3戦は、世界ランキング9位の韓国との対戦である。日本は、この試合で勝点3を獲得し、Aプール1位通過で7日からのクォーターファイナルにつなげたい。

1 Q 日本のセンターパスより試合が開始される。立ち上がり2分、韓国が自陣からロングパスを狙ったところを及川がインターセプトに成功する。及川からサークルトップに入ってきた中島へパスが出る。このパスを中島が永井友へダイレクトで渡し、更に後方から上がってきた三橋が受けシュート。枠を捉えることはできなかったが綺麗なカウンターとなる。3分、左サイドから三橋がまわり込みPCを取得する。このチャンスを確実にものにしたい日本は、変化をかけ先制点を奪いにできるが、韓国DFに阻まれ得点することができない。4分、サークルトップFHからのボールを受けた中川が右サイドからまわり込みセンタリング。中島がシュートするが、GKにセーブされる。8分、韓国のカウンターからPCを取得されると、このPCからPSを奪われ、韓国に先制される。

2 Q 第1クォーター同様、立ち上がりから厳しくプレッシャーをかける日本は、韓国に余裕を与えず試合を優勢に進める。24分、23m内、韓国の反則によりPCを取得。このチャンスに永井葉がヒットシュートを決め日本が同点とする。続く25分、相手コートでプレスで奪ったボールを小野がクロスボールを入れる。このパスを中島、真野とテンポよくつなぎ、逆サイドへ真野が通したボールに永井友がとび込み2点目を奪い前半が終了する。

3 Q 韓国のセンターパスにより後半戦が開始される。開始直後、ターンオーバーからフリーの中川へボールが出る。このチャンスに中川がシュートするが、僅かに左へ外れる。33分にPCを取得するが、ミスが起こりチャンスを活かさない。37分、裏のスペースにスクープで落としたボールを阪口、野村と素早いパスでつなぎ、最後は河村がシュートするが決まらない。43分左サイドから相手コート中央へパスが入り、中島がドリブルシュートするがネットを揺らすことができない。

4 Q 47分、韓国の縦パスを阪口がカットすると、そのままドリブルでオーバーラップし、前線の永井友へ渡る。さらに左サイドから走り込んできた三橋がシュートするがGKに止められる。このボールに反応していたのが永井友だった。素早く拾い柴田へ渡すと柴田がサークル内へ折り返す。相手DFが触れコースが変わりこぼれたボールを中島が走り込みながらシュート。ゴール左下に豪快に決める。少しずつペースが変わり、韓国が日本陣地に攻め込んでくる。しかし、日本は、粘り強く冷静に対処し、韓国に攻め入る隙を与えず、韓国を3-1でくだし終了した。

日本は予選リーグ2勝1分勝点7を獲得し、総得点差で予選を1位で通過した。QFは、7日現地時間10時（日本時間7時）よりBプール4位のインドと対戦する。